

本製品を ご購入いただいたお客様へ

添付のマニュアルをお読みになる前に、必ずこの冊子をご覧ください

本冊子では、お客様にご購入いただいた製品の仕様や注意事項について説明しています。本冊子以外のマニュアルには、ご購入いただいた製品以外の情報も記載されていますので、あらかじめ本冊子でご確認ください。

LaVie L	3
LaVie M	5
SSDについて	7

※p.12以降に本製品のご使用に関する注意事項が記載されていますので、必ずご確認ください。

LaVie



* 8 1 0 9 2 4 5 5 4 A *

© NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd. 2011

日本電気株式会社、NECパーソナルプロダクツ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

Microsoft、Windows、Internet Explorer、Excel、Office ロゴ、OneNote、Outlook、PowerPointは、米国 Microsoft Corporation および/またはその関連会社の商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

LaVie L

モデル構成表

本製品のモデル構成表は次のとおりです。

本製品の型番は、『準備と基本』第1章の「製品を確認する」をご覧ください。

本製品に添付のほかのマニュアルなどでは型名・型番を下記のとおり読み替えてご覧ください。

マニュアル等での表記	本製品の型名 (型番)	表記の区分						
		BD/DVD/CD ドライブ※1	ワイヤレス LAN	FeliCaポート	TV機能	OS	添付ソフト	カラー
LL970/DS (PC-LL970DS)	LL978/DS01 (PC-LL978DS01)※2	ブルーレイ ディスク ドライブ モデル	高速11n対応 ワイヤレスLAN (abgn)モデル	FeliCa対応 モデル	ワイヤレス TVデジタル 添付モデル	Windows 7 Home Premium モデル	Office Home& Business 2010モデル	クリスタル ブラック (スクラッチ リペアあり)
LL850/DS6W (PC-LL850DS6W)	LL858/DS01W (PC-LL858DS01W)		高速11n対応 ワイヤレスLAN (bgn)モデル		—			クリスタル ホワイト (スクラッチ リペアあり)
LL850/DS6B (PC-LL850DS6B)	LL858/DS01B (PC-LL858DS01B)							クリスタル ブラック (スクラッチ リペアあり)
LL850/DS6R (PC-LL850DS6R)	LL858/DS01R (PC-LL858DS01R)							クリスタル レッド (スクラッチ リペアあり)
LL850/DS6C (PC-LL850DS6C)	LL858/DS01C (PC-LL858DS01C)							クリスタル ブラウン (スクラッチ リペアあり)

※1:BDとはブルーレイディスクのことです。

※2:LL978/DS01は3D対応映像や3D画像に対応しています。

仕様一覧

該当する機種をご購入いただいたかたは、本体の仕様がマニュアルに記載のある製品と異なっています。そのため、添付のマニュアル『準備と基本』の「仕様一覧」にある表の項目を次のように読み替えてください。

● 仕様一覧(LL978/DS01の場合)

『準備と基本』の記載

型名	LL970/DS	
ドライブ	ハードディスクドライブ	約750GB(Serial ATA、5400回転/分)

変更後の記載

型名	LL978/DS01	
ドライブ	SSD / ハードディスクドライブ ※60※61	約62GB / 約750GB(Serial ATA、5400回転/分)

※ 60 : 1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。

※ 61 : SSD搭載モデルは、CドライブにSSDを割り当てています。

● 仕様一覧(LL858/DS01W、LL858/DS01B、LL858/DS01R、LL858/DS01Cの場合)

『準備と基本』の記載

型名	LL850/DS6W LL850/DS6B LL850/DS6R LL850/DS6C	
ドライブ	ハードディスクドライブ	約750GB(Serial ATA、5400回転/分)
バッテリー駆動時間	標準バッテリーバック装着時	約2.0時間(リチウム)

変更後の記載

型名	LL858/DS01W LL858/DS01B LL858/DS01R LL858/DS01C	
ドライブ	SSD / ハードディスクドライブ ※60※61	約62GB / 約750GB(Serial ATA、5400回転/分)
バッテリー駆動時間 ※62※63	標準バッテリーバック装着時	約2.2時間(リチウム)

※ 60 : 1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。

※ 61 : SSD搭載モデルは、CドライブにSSDを割り当てています。

※ 62 : バッテリー駆動時間や充電時間は、ご利用状況によって記載時間と異なる場合があります。

※ 63 : JEITAバッテリー動作時間測定法(Ver.1.0)に基づいて測定したバッテリー駆動時間です。詳しい測定条件は、ホームページ (<http://121ware.com/lavie/>) → 各シリーズページ → 「仕様」をご覧ください。

LaVie M

モデル構成表

本製品のモデル構成表は次のとおりです。

本製品の型番は、『セットアップマニュアル』の「型番と製造番号の確認」をご覧ください。

本製品に添付のほかのマニュアルなどでは型名・型番を下記のとおり読み替えてご覧ください。

マニュアル等での表記	本製品の型名 (型番)	表記の区分			
		TV機能	OS	添付ソフト	カラー
LM750/DS6W (PC-LM750DS6W)	LM758/DV01W (PC-LM758DV01W)	-	Windows 7 Professional モデル	Office Home&Business 2010モデル	フラッシュホワイト
LM750/DS6B (PC-LM750DS6B)	LM758/DV01B (PC-LM758DV01B)				コスモブラック
LM750/DS6R (PC-LM750DS6R)	LM758/DV01R (PC-LM758DV01R)				プレイズレッド

OSの違いについて

Windows® 7 Professional、Windows® 7 Home Premiumでは、機能に違いがあります。詳しくは、Microsoftのホームページでご確認ください。

マニュアルの画面について

画面の表示は、選択したOSによって異なります。添付のマニュアルとは、表示が異なる場合があります。

仕様一覧

該当する機種をご購入いただいたかたは、本体の仕様がマニュアルに記載のある製品と異なっています。そのため、添付のマニュアル『ユーザーズマニュアル』付録の「仕様一覧」にある表の項目を次のように読み替えてください。

● 仕様一覧

『ユーザーズマニュアル』の記載

型名	LM750/DS6W LM750/DS6B LM750/DS6R	
インストールOS・サポートOS	Windows® 7 Home Premium 64ビット 正規版	
メインメモリ	標準容量／最大容量	4GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 2GB×2、PC3-6400対応、デュアルチャネル対応) ／8GB
ドライブ	ハードディスクドライブ	約640GB(Serial ATA、5400回転/分)
質量	本体(標準バッテリーパック含む) ／マウス/リモコン	約1.86kg / - / -
バッテリー駆動時間	標準バッテリーパック装着時	約10.0時間(リチウム)

変更後の記載

型名	LM758/DVO1W LM758/DVO1B LM758/DVO1R	
インストールOS・サポートOS	Windows® 7 Professional 64ビット 正規版※49	
メインメモリ※50 ※52※53※54	標準容量／最大容量	8GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 4GB×2、PC3-6400対応※51、デュアルチャネル対応) ／8GB
ドライブ	SSD／ハードディスクドライブ ※55※56	約62GB / 約640GB(Serial ATA、5400回転/分)
質量	本体(標準バッテリーパック含む) ※57／マウス/リモコン	約1.87kg / - / -
バッテリー駆動時間 ※58※59	標準バッテリーパック装着時	約9.6時間(リチウム)

- ※ 49：日本語版です。添付のソフトウェアは、インストールされているOSでのみご利用になれます。別売のOSをインストールおよびご利用になることはできません。
- ※ 50：増設メモリは、PC-AC-ME048C(4GB、PC3-8500)を推奨します。
- ※ 51：本体に搭載しているメモリはPC3-8500(1066MHz)ですが、本体のメモリバスの仕様上PC3-6400(800MHz)で動作します。
- ※ 52：他メーカー製の増設メモリの装着は、動作を保証するものではありません。他メーカー製品との接続は各メーカーにご確認の上、お客様の責任において行ってくださるようお願いいたします。
- ※ 53：グラフィックスメモリは、メインメモリを使用します。
- ※ 54：実際にOSが使用可能な領域は一部制限されます。
- ※ 55：1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。
- ※ 56：SSD搭載モデルは、CドライブにSSDを割り当てています。
- ※ 57：主な付属品を含みません。
- ※ 58：バッテリー駆動時間や充電時間は、ご利用状況によって記載時間と異なる場合があります。
- ※ 59：JEITAバッテリー動作時間測定法(Ver.1.0)に基づいて測定したバッテリー駆動時間です。詳しい測定条件は、ホームページ (<http://121ware.com/lavie/>) → 各シリーズページ → 「仕様」をご覧ください。

SSDについて

SSD(Solid State Drive)を搭載しているモデルでは、ハードディスクのほかにSSDを搭載しています。SSDはハードディスクに比べ、次のような特長を備えています。

- ・データの読み書き処理が速い
- ・消費電力が低い
- ・外部からの衝撃耐性が高い

その反面、書き込み耐性が低いため、データベースのように頻繁に読み書きをおこなう作業には向いていません。

SSD使用上のご注意

SSDを搭載しているモデルでは、次の点にご注意ください。

- ・ SSDの寿命を縮めるため、SSDのドライブ(Cドライブ)のデフラグはおこなわないでください。
- ・ 画面上では「ハードディスク」と表示されます。

「おてがるバックアップ」でハードディスクをバックアップ／復元する際のご注意

「おてがるバックアップ」の「こだわりバックアップ」-「ディスク、またはパーティション」でバックアップするとき、SSDを搭載したモデルでは、環境によってSSDが「ハードディスク1」、ハードディスクが「ハードディスク0」となる場合があります。

SSDを搭載したモデルでバックアップするときは、バックアップ対象にWindowsを含んでいるかを確認してください。

バックアップしたデータを復元するとき、Windowsを含むデータの場合は、再セットアップディスクが必要になります。

SSD上のデータ消去に関するご注意

SSDを搭載しているモデルでは、お客様が廃棄・譲渡などをおこなう際、SSD上の重要なデータの流出トラブルを回避するために、記録された全データをお客様の責任において完全に消去することが非常に重要です。データを消去するためには、専用ソフトウェアまたはサービス(ともに有償)を利用するか、金槌により物理的に破壊して、読めなくすることを推奨します。

「データやファイルの消去」、「パソコンの再セットアップ」などの操作をおこなうと、記録されたデータの管理情報が変更されるためにWindowsでデータを探すことはできなくなりますが、SSDに記録された内容が完全に消えるわけではありません。

このため、データ回復用の特殊なソフトウェアを利用すると、SSDから消去されたはずのデータを読み取ることが可能な場合があり、悪意のある人によって予期しない用途に利用されるおそれがあります。



チェック!!

- ・ 再セットアップディスクによるハードディスクのデータ消去は、SSDも対応しています。
- ・ SSD上のソフトウェア(OS、アプリケーションソフトなど)を削除することなく譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。十分な確認をおこなってください。
- ・ ご購入時の状態で1台目の消去を選択するとSSD、2台目の消去を選択するとHDDが消去されます。
- ・ データ消去は、データの復元が完全にできなくなることを保証するものではありません。

録画番組の保存先についてのご注意

ワイヤレスTVデジタル添付モデルの録画番組は、SSDではなくハードディスクに保存されるように設定してください。

ご購入時の設定では、録画番組はDドライブ(ハードディスク)に保存されます。しかし、Cドライブの領域を変更して再セットアップすると、録画番組の保存先がSSDに変更されます。

この場合には、録画番組がハードディスクに保存されるように設定を変更する必要があります。詳しい手順については、添付の『テレビを楽しむ本』付録の「SSDを搭載したモデルを再セットアップしたとき、Cドライブの領域を変更した場合は」をご覧ください。

再セットアップ時のご注意

再セットアップについて、マニュアル『トラブルの予防と解決』(LaVie L)や『ユーザーズマニュアル』(LaVie M)の記載と異なる部分があります。各冊子とあわせてこのページをご覧ください。再セットアップをおこなってください。

メモ

LaVie Lの場合:

再セットアップについて→『トラブルの予防と解決』の「第4章 再セットアップする」

再セットアップディスクの作成方法→『トラブルの予防と解決』第1章の「再セットアップディスクを作成する」

LaVie Mの場合:

再セットアップについて→『ユーザーズマニュアル』の「PART3 再セットアップ」

再セットアップディスクの作成方法→『ユーザーズマニュアル』PART3の「再セットアップディスクを作成する」

●再セットアップする(Cドライブのみ)の場合

ハードディスクに格納されている再セットアップ領域データ(NEC Recovery System)をCドライブ(SSD)に書き込んで再セットアップします。SSDおよびハードディスクの領域は変更しません。

ハイブリッドハードディスクが搭載されたモデルでは、SSDおよびハードディスクの領域は次のようになっています。

SSDとハードディスクの領域

※システム回復のために、Windows RE領域として、SSDの2Gバイトを使用しています。

●SSDの領域



●ハードディスクの領域



ハードディスクにある再セットアップ
用データを使って再セットアップ

・CドライブやDドライブなどのSSDやハードディスクの区切り(領域)を、パーティションと呼ぶ場合があります。

●Cドライブの領域を変更して再セットアップする場合(例)

Cドライブの領域サイズを変更できます(最低50Gバイト、1Gバイト単位)。Cドライブの領域サイズは、最大でSSD全体のサイズになります。

ハードディスク(ご購入時の状態ではDドライブ)のデータは変更されません。



チェック!!

- ・ハードディスクに保存されたデータは削除されません。
- ・SSDとハードディスクのすべてを1ドライブにする構成にはできません。
- ・ハードディスクの名前(「Dドライブ」など)が変更される場合があります。

●ご購入時の状態

SSDとハードディスクの領域

※システム回復のために、Windows RE領域として、SSDの2Gバイトを使用しています。

●SSDの領域



●ハードディスクの領域



・CドライブやDドライブなどのSSDやハードディスクの区切り(領域)を、パーティションと呼ぶ場合があります。



●再セットアップ後の状態

Cドライブのサイズを変更できる

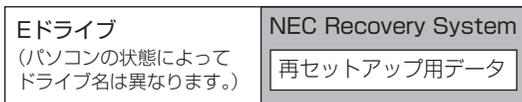
SSDとハードディスクの領域

※システム回復のために、Windows RE領域として、SSDの2Gバイトを使用しています。

●SSDの領域



●ハードディスクの領域



・CドライブやDドライブなどのSSDやハードディスクの区切り(領域)を、パーティションと呼ぶ場合があります。

●再セットアップディスクを作成して再セットアップする場合(例)

事前に作成した再セットアップディスクを使って再セットアップをします。

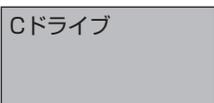
各再セットアップの内容は、ハードディスクに格納されている再セットアップ領域データ(NEC Recovery System)を使った場合と同様です。

●ご購入時の状態

SSDとハードディスクの領域

※システム回復のために、Windows RE領域として、SSDの2Gバイトを使用しています。

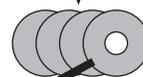
●SSDの領域



●ハードディスクの領域



・CドライブやDドライブなどのSSDやハードディスクの区切り(領域)を、パーティションと呼ぶ場合があります。



ディスクに移した再セットアップ用データを使って再セットアップ

●再セットアップ後の状態

(Cドライブの領域を自由に作成して再セットアップする場合の例)

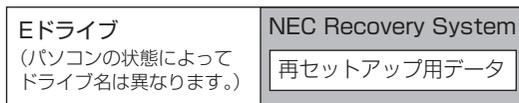
SSDとハードディスクの領域

※システム回復のために、Windows RE領域として、SSDの2Gバイトを使用しています。

●SSDの領域



●ハードディスクの領域



・CドライブやDドライブなどのSSDやハードディスクの区切り(領域)を、パーティションと呼ぶ場合があります。

●再セットアップ領域を削除する

再セットアップディスクを使って再セットアップをするときに、「再セットアップ領域を削除する」を選ぶと、ハードディスクに格納されている再セットアップ領域データ(NEC Recovery System)を削除できます。この操作をおこなうと、ハードディスクの領域を最大にすることができます。



チェック!!

- ・この操作をおこなうと、ハードディスク(ご購入時の状態では「Dドライブ」)のデータが失われます。
- ・この操作をおこなうと、ご購入時にNEC Recovery Systemに入っていた再セットアップ用データが失われます。作成した再セットアップディスクを紛失・破損しないように、大切に保管してください。
- ・この操作をする前に、Cドライブまたは、DVD-RやCD-R、外付けハードディスクなどに、大切なデータのバックアップを取ってください。
- ・この操作では、SSD(ご購入時の状態では「Cドライブ」)は変更されません。
- ・SSDとハードディスクのすべてを1ドライブにする構成にはできません。

●ご購入時の状態

SSDとハードディスクの領域

※システム回復のために、Windows RE領域として、SSDの2Gバイトを使用しています。

●SSDの領域

Cドライブ

●ハードディスクの領域

Dドライブ

NEC Recovery System

再セットアップ用データ

・CドライブやDドライブなどのSSDやハードディスクの区切り(領域)を、パーティションと呼ぶ場合があります。



●操作後の状態

再セットアップ領域を削除する

SSDとハードディスクの領域

※システム回復のために、Windows RE領域として、SSDの2Gバイトを使用しています。

●SSDの領域

Cドライブ

●ハードディスクの領域

Dドライブ

(パソコンの状態によってドライブ名は異なります。)

・CドライブやDドライブなどのSSDやハードディスクの区切り(領域)を、パーティションと呼ぶ場合があります。

液晶ディスプレイについて

(液晶ディスプレイが搭載、または添付されているモデルのみ)

画面の一部にドット抜け* (ごくわずかな黒い点や、常時点灯する赤、青、緑の点) や、見る角度によっては、色むらや明るさのむらが見えることがあります。これらは、**液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありませんのであらかじめご了承ください。**

※：社団法人 電子情報技術産業協会 (JEITA) のガイドラインに従い、ドット抜けの割合を添付マニュアルにあります「仕様一覧」に記載しております。ガイドラインの詳細については、以下のWEBサイトをご覧ください。

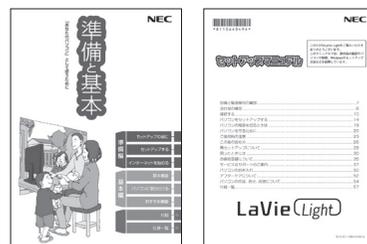
「パソコン用液晶ディスプレイのドット抜けに関する定量的表記ガイドライン」

<http://it.jeita.or.jp/perinfo/committee/pc/0503dot/index.html>

パソコンに電源を入れるときのご注意

● パソコンのセットアップ中は電源を切らない

初めてパソコンに電源を入れたときにはじまる**パソコンのセットアップ中は、決して電源を切らない**でください(再セットアップも同様です)。セットアップは必ず添付のマニュアルをご覧くださいの上、記載通りに実施してください。操作方法を誤ると、正常にセットアップが完了しないだけでなく、故障につながる場合があります。



※：お使いのパソコンにより、どちらかのマニュアルが添付されています。また、表紙デザインは多少異なることがあります。

● パソコンの状態が安定してから操作する

電源を入れたり、再起動した直後は、デスクトップ画面表示後も、**内蔵ドライブアクセスランプが点滅しなくなるまで何もせずお待ちください**※。

パソコンの状態が安定するまでには1分～2分程度かかります。

※：内蔵ドライブアクセスランプ点滅中はWindowsが起動中です。無理に電源を切ったり、ソフトを起動したりすると、動作が不安定になったり、処理の重複で予期せぬエラーがでることがあります。

電源を切るときはマニュアルをご覧くださいの上、「スタート」メニューから切ってください。

再セットアップディスクの作成について

ご購入時の状態に戻すなど、もしもの場合に備え、ご購入後なるべく早く**再セットアップディスクを作成することをお勧めします**(作成には市販のDVD-Rなどのメディア、さらにモデルによっては別売のDVDスーパーマルチドライブ(PC-AC-DU006C)が必要です)。再セットアップディスクは販売もしています。

- ✔ **チェック!** 再セットアップの詳細については、マニュアル『[トラブルの予防と解決](#)』または『[ユーザーズマニュアル](#)』の再セットアップに関する項目をご覧ください(マニュアルはお使いのパソコンにより異なります)。

LaVie
本製品を
ご購入いただいたお客様へ

初版 2011年2月
NEC
853-810924-554-A
Printed in Japan